Management Club Report

May 2013/Vol.125

Monthly Opinion　≪ことばをヒントに成長する≫

余すところあと１カ月強となりました。DBM サマー・ミーティング 2013『ことばの重み』講演会に皆様是非お出かけください。「女流ベストセラー作家と３人の歯科医師による異色の講演会」と銘打っておりますとおり、これまでにはなかった一風変わった講演会です。

歯科関係の非技術系講演会は数多く各地で開催されてきましたし、今でもたくさん開催されていますが、その多くは現役歯科医師や税理士やコンサルタントによる『歯科医院経営論』と現役スタッフによる『歯科医院での取り組み事例』です。当社においても何度も開催していますし、これからも公開セミナーの中心を成すテーマです。

そのような歯科関係者の講演に飽き足らず、異業種における成功者や、自己啓発系の研究者を招いての一味違う経営セミナーや自己啓発セミナーなども近年行なわれるようになってきました。

当社においてもそうですが、異業種からの講師の場合でも、どこかに歯科医院経営と関連付けて「わが医院に置き換えれば」という部分を、ある意味では期待し、あるいは強要するかのようにして開催しています。

ところが、今回はそのような色合いは濃くありません。もちろん３人の歯科医の方の話は、少なからず歯科医院に絡んだものになるとは思います。しかしそれは成功談の披瀝とは全く趣を異にするものですし、むしろ言葉の重みに伴う悲喜劇を淡々と述べることで何かを感じ取ってもらうような、主体は聴き手にある。そんな内容でしょう。

梯久美子氏に至っては、歯科医院に触れることすらないと思います。しかし、ベストセラー作家が語る「言葉の重み」には興味が尽きません。梯氏の豊かな感受性を通して、先人たちの重厚な思いを受講者の心に伝えてくれることでしょう。歯科医療人としてではなく一人の人間として、生きていくうえで大切な何かを教えてくれるに違いないと思っています。そういうことも具体的な方法論にはない貴重な価値ではないでしょうか。

懇親パーティーでは４人の講師の方全員との質疑応答を行う予定です。疑問に思ったことをぶつけ、夏の夕べを飾るミーティングとして盛り上げたいと考えています。

会員以外の方の参加も増えていますが、会員の方からの参加申し込みが今ひとつの感があります。スタッフの方もご一緒に是非ともご参加いただきたいと思います。